

4 学校との連携事業

遠隔地アウトリーチ事業「美術作品鑑賞教室」

事業の趣旨

市町村合併に伴う新たな広域行政サービスの展開を課題とする市町と共同して、美術館と学校および地域の連携を図る方策を調査・研究することを目的とする。

事業の内容

学校に当館の所蔵作品を持ち込み、教師と学芸員等が協力して鑑賞授業を行うことにより、児童・生徒に本物の美術作品に触れ、鑑賞する喜びを体験する場を提供する。平成18年度は三原市と共同し、新たに同市に編入された地域に所在する小・中学校を対象として実施。三原リージョンプラザで開催した「絵画の色彩と形 名井萬龜・菅井汲展」(p.29参照)での展示作品などを使用し、授業成果を展覧会会場で掲示するなど両事業を関連付け、美術館と学校および地域との連携を図った。

(統括担当者：石川 哲子)

開催状況

1 小学校

(1) 開催校 三原市立神田東小学校 (三原市大和町下徳良1121)

(2) 開催日時 平成19年9月22日(土) 14:20~15:20

(3) 対象 全学年 34人

(4) 指導者 神田東小学校教職員、神田東小学校学級PTA委員、三原市職員、当館学芸員等



(5) 授業内容 (ア)テーマ…何を描いた作品かな? 描いた人の気持ちになろう!

(イ)展示作品…名井萬龜《あるいっしゅん》《ビキニの灰》《さんまの怒り》《憩い》
菅井 汲《無題(太陽)》《バリエーション》《S-CERCLES》《S》

(ウ)展 開…色使いや形に注目し、作家が何を表現しようとしたのか、感じたことを発表し合った。その後、菅井作品を参考に自分のイニシャルを絵や塗り絵で表現。作品は展覧会会場で掲示した。

(6) 会 場 集会室

2 中学校

(1) 開催校 三原市立久井中学校 (三原市久井町下津735)

(2) 開催日時 平成19年9月21日(金)
9:45~12:35(2~4校時)

(3) 対象 1~3年生 116人

(4) 指導者 久井中学校教職員、三原市職員、当館学芸員等

(5) 授業内容 (ア)テーマ…抽象絵画からの招待状

(イ)展示作品…名井萬龜《あるいっしゅん》《爆発》《第五福竜丸》

菅井 汲《無題(太陽)》《6フェスティバル》《無題(太鼓を打つ人)》

(ウ)展 開…二人の作家についての学習成果を班ごとに発表し、その後作品鑑賞。それぞれの表現方法から、抽象絵画がもつ表現効果について学習した。



(6) 会 場 視聴覚教室

(7) 関連記事 読売新聞 備後版 9月22日(土)

中国新聞 尾三地域 9月22日(土)